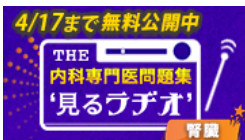
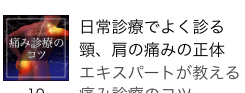
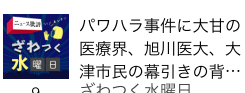
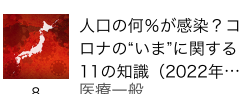
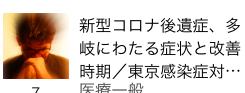
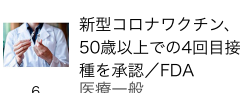
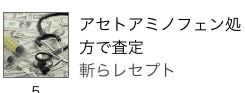
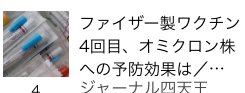
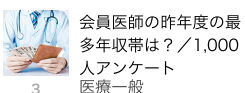
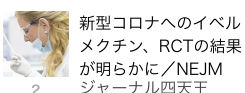
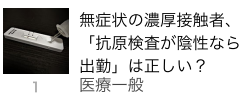


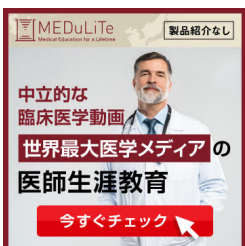
[トップ](#) > [ニュース](#) > [医療一般](#) >


人気記事ランキング

週間 月間



医師閲覧ランキング



年収3千万円以上の医師のアルバイト代は？／1,000人アンケート

提供元：ケアネット



ツイート

いいね！ 0

公開日：2022/04/15

ケアネットでは、3月10日（木）に会員医師1,000人を対象に、インターネットによる「年収に関するアンケート」を行った。その中で昨年度のアルバイト代について尋ねたところ、62%の医師が年間で200万円未満と回答、次いで14%が200～400万円、9%が300～600万円と回答した。一方、1,000万円以上と回答した医師は6%であった。



年収3千万円以上の医師、36%がバイト代1千万円以上と回答

アルバイト代を年収別にみると、アルバイト代200万円未満と回答した医師の割合は、年収1,000万円未満では67%、年収1,000～2,000万円未満では65%、年収2,000～3,000万円未満では51%、年収3,000万円以上では52%だった。

一方でアルバイト代1,000万円以上と回答した医師の割合は、年収2,500～3,000万円未満では18%、年収3,000万円以上では36%に上った。

大学病院勤務の医師では40%がバイト代600万円以上

勤務先別にみると、一般病院、診療所、その他勤務の医師でアルバイト代200万円未満が約60～70%を占めたのに対し、大学病院勤務の医師では、アルバイト代200万円未満の医師は20%に留まり、40%は600万円以上と回答した。

その他、年齢別、男女別、病床数別、診療科別の医師のアルバイト代について、以下のページで結果を発表している。

医師の年収に関するアンケート2022【第2回】アルバイト代

(ケアネット 遊佐 なつみ)

掲載内容はケアネットの見解を述べるものではありません。（すべての写真・図表等の無断転載を禁じます。）

関連記事



医師の年収に関するアンケート2022 第1回 昨年度の年収

Drs' Voice (2022/04/07)

このページを印刷する

ツイート

いいね！ 0

【最新ニュース】



スタチンへのアリロクマブ追加、AMI患者の冠動脈プラーク退縮に有効／JAMA (2022/04/15)



腎デナベーションは有効・安全か：SPYRAL HTN-ON MED試験の3年成績／… (2022/04/15)



ニボルマブ＋化学療法の非小細胞肺癌術前補助療法が生存改善示す (Check… (2022/04/15)



早期乳がん、21遺伝子アッセイと内分泌療法反応性による治療ガイドは有用か… (2022/04/15)

